

広報



## 全員で勝利を引き寄せる！

第26回町民つなひき大会が、1月27日に体育センターで開催されました。各チームとも地元の方々の大声援を受け、勝利を手繰り寄せようと力一杯綱を引いていました。男子の部では本郷東Aチーム、男女混合の部では藤田チームが優勝しました。



特集 健康のこと、シンケンに

平成31年

2

No.696

# 健康のこと、 シンケンに

～受けよう！町の**健康診査**～

毎日を快適に安心して過ごすためには、何といっても健康であることが第一です。健康診査——いわゆる「健診」は、健康を保つための重要なチェックポイント。現在の自分の体がどんな状態なのかを知ること、健康維持のために必要なことも明らかになってきます。がんや脳・心臓の病気といった命に関わる病も、その兆候を知り生活習慣を改善することで未然に防ぐことも可能です。皆さんの健康づくりをサポートする町の「健診」について、さらに受診しやすく変更された仕組みも含め、改めてご紹介します。

## 町の健康診査いろいろ

町でおこなっている健康診査（健診）は、検査項目ごとに決められた年齢以上の方が受診することができ、主な検査内容には、生活習慣病のリスクなどを調べる特定健診や、肺・胃・大腸などのがんの有無を調べる各種がん検診などがあります。

また、女性を対象とした乳がん検診と子宮頸がん検診、節目の年齢を迎える方が対象となる骨粗しょう症検診もおこなっています。以上の検査は、いずれも寒河江市にある山形県成人病検査センターで、地区ごとに決められた日程で実施しています。このほか、65歳以上の方については結核検診を年に1度受診することが義務付けられているため、検診車が町内各地区の公民館などを巡回して胸部レントゲン検査をおこなっています。

今回各世帯にお配りする「健康診査家族調査票兼申込書」により、来年度の健診の申込を取りまとめますので、町の健診を受ける予定のない

方、職場や医療機関で受ける方も含めて、皆さんご記入のうえ提出をお願いいたします。

これらの健診の結果のほか、運動・食事といった生活習慣などについて個別にアドバイスする健康相談も定期的におこなっていますので、ぜひご活用ください。

## よりスムーズな健診へ

町の健診の主な実施会場である山形県成人病検査センターが、昨年4月に最上川ふるさと総合公園付近へ移転新築されました。今年4月から一般社団法人寒河江市西村山郡医師会の直営となり、「総合健診センター」と名称が変わることになっています。これと同時に、来年度から町の健診の仕組みも新しくなり、多くの方がより受診しやすくなるような方式になる予定です。

男女ともに受けることができる町の健診は、これまで「一日人間ドック」と「ミニドック（総合健診）」に分かれていました。平成31年度か

# 町の健診の受診方法が変わります

## 平成30年度まで

町への申込時点で「一日人間ドック」「ミニドック」のいずれかを選び、さらに受診日当日に各項目から希望する検査を選んで受診

健診名	項目
一日人間ドック	特定健診（詳しい検査含む）
	胃がん検診
	胃がんリスク層別化検査
	大腸がん検診
	肺がん検診
	肝炎ウイルス検診
	腹部超音波検査
	心機能マーカー
	前立腺がん検診
	乳がん検診
	子宮頸がん検診
	骨粗しょう症検診
	ミニドック （総合健診・ 若年層健診）
各種がん検診	
肝炎ウイルス検診	
心機能マーカー	

## 平成31年度から 予定

「一日人間ドック」「ミニドック」を合わせて実施。健診申込者は受診日当日に対象の年齢に当てはまる項目から希望の検査を選んで受診

対象者	項目
30歳以上	特定健診（基本健診）
	胃がん検診
	胃がんリスク層別化検査
	大腸がん検診
	肺がん検診
40歳以上	肝炎ウイルス検診
	腹部超音波検査
	心機能マーカー
50歳以上の男性	前立腺がん検診
40歳以上の女性	乳がん検診
20歳以上の女性	子宮頸がん検診
30・35・40・45・50・55・ 60・65・70歳の女性	骨粗しょう症検診

※表記の健診のほか、65歳以上の方を対象に胸部レントゲン検査をおこなう「結核検診」、女性の方が対象の子宮頸がん検診・乳がん検診・骨粗しょう症検診を合わせた「レディース健診」を実施しています。

今回各世帯にお配りしている「健康診査家族調査票兼申込書」の記入欄は、昨年までと同様に「一日人間ドック」と「ミニドック」に分かれています。実際には2つの健診を合わせておこなうことになります。健診方式の変更内容などの詳細については、3月に全戸配布予定の「平成31年度大江町保健事業の日程」などでお知らせします。



▲健診の会場となる山形県成人病検査センターの窓口

## 受診の際の負担を軽減

健診を受ける際には検査項目ごとに料金がかかりますが、町の健診では町の予算やさまざまな助成制度によって受診者の自己負担を軽減しています。

平成30年度の特定健診を例にとると、一日人間ドックでの詳しい検査を受ける際には費用は約1万1千円かかりますが、国民健康保険に加入している方の場合、負担していただく金額は約3600円となります。各種がん検診、その他の検査についても、実際の検査費用よりも大幅に軽い負担で受診していただくことが

らはこの枠組みを解消し、一日人間ドックとミニドックを合わせて実施する予定です。受診する方は、健診当日の総合健診センター受付時に希望する検査項目を選択して申し込んでいただくこととなります。

この変更などに伴い、健診に要する時間も大幅に短縮されることが見込まれます。検査項目によって、受付してから早い方で約30分、遅くとも約3時間あれば健診が終了することになり、よりスムーズに受診することができるようになります。

## 「特定健康診査(特定健診)」とは？

主に生活習慣病を予防するため、メタボリックシンドロームに着目しておこなう健診です。診察や問診、身体計測以外に下記の検査をおこないます。

健診項目 (診察・問診・身体計測以外)	基準値外の場合疑われる病気
血圧測定	高血圧症、心臓病、脳卒中など
血中脂質検査	脂質異常症、心筋梗塞、狭心症など
血糖検査	糖尿病、糖尿病性網膜症など
肝機能検査	脂肪肝、慢性肝炎など
尿検査	糖尿病、慢性腎臓病など
安静時心電図検査	不整脈など
眼底検査	高血圧性網膜症、糖尿病性網膜症など
貧血検査	鉄欠乏性貧血など
血清クレアチニン検査	慢性腎臓病など

# 健康のヒント 一人ひとりの

## 「特定保健指導」とは？

特定健診の結果、生活習慣病を発症する可能性が高いとみられた方に対して、生活習慣を改善するサポートをします。町では、保健師や管理栄養士などが皆さんを支援します。



▲町の特定保健指導における「食事アドバイスレター」。受診者に記入していただいた日々の食事の記録をもとに、摂取カロリーや栄養バランスなどの観点から最適な助言をします



▲特定保健指導の様子。町の管理栄養士(写真左)が、一緒に体を動かしたりしながら生活習慣の改善に向けたアドバイスをおこないます

できます。  
また、国民健康保険に加入している方でその年度に一定の年齢を迎える方については、特定健診、胃・肺・大腸がん検診の合計負担額が大幅に軽減されるクーポン券をお送りしています。  
一定の年齢の方で肝炎ウイルス検査を初めて受ける方や、その年度に乳がん検診、子宮頸がん検診の対象年齢になった女性の方は、それぞれの検診費用が無料となります。対象となる方には別途ご案内をお送りします。節目の年齢を迎えた機会に受診し、自身の健康状態をチェックすることを勧めます。

### 習慣を見直す特定健診

生命や日常生活に重大な影響をもたらす、心臓病、脳卒中、腎不全などの生活習慣病。これらの病気が今日本人の死亡原因の約6割を占めているといわれています。この生活習慣病を予防するための健康診査が「特定健康診査」、いわゆる「特定健診」です。

特定健診では「メタボリックシンドローム」に着目し、身体計測や問診、血圧測定、血液検査、尿検査な

## 町の健診で がん検診が 受けられます

がんになった場合でも、早期発見によって生存率が高まります。がん検診のみを町の健診で受診することもできますので、対象となる方はぜひ定期的に受診してください。

種別	検査項目	対象者	健診料金	個人負担金
胃がん検診	胃部×線デジタル撮影	30歳以上の男女	5,400円	2,700円
肺がん検診	胸部×線 デジタル撮影	65歳以上	1,296円	0円
		30歳から 65歳未満		600円
	喀痰細胞診	30歳以上の男女	2,916円	1,900円
大腸がん検診	便潜血反応	30歳以上の男女	1,728円	800円
子宮頸がん検診	内診・頸部細胞診	20歳以上の女性	5,400円	2,700円
乳がん検診	マンモグラフィ(1方向)	50歳以上の女性	2,808円	1,400円
	マンモグラフィ(2方向)	40歳以上の女性	5,184円	2,500円

(個人負担金は平成30年度の金額です)

どによって生活習慣病を発症するリスクを判定します。メタボリックシンドロームとは、生活習慣の乱れによってお腹周りに内蔵脂肪がたまり、血圧、血糖、脂質が定められた基準値から外れた状態のことを指します。この状態になると、心臓や脳などの血管が破れたり詰まったりする可能性が高くなり、命に危険がおよぶ病気を引き起こしやすくなります。

特定健診を受診した結果、生活習慣病を発症するリスクが高いと判定された場合には、専門スタッフが生活習慣の改善をサポートする「特定保健指導」を受けることができます。本町では町の保健師や管理栄養士などが特定保健指導を担当します。

生活習慣病は主な死因であるだけではなく、要介護状態に陥る原因ともなりますので、健康寿命を延ばすためにも特定健診と特定保健指導を活用し、日頃の食生活や運動習慣などを見直すきっかけにしてみたいかがでしょう。

### がん検診で早期発見を

「がん」といえば、死に直結する恐ろしい病気であると昔から思われてきました。実際、現在では国民の

2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなっているといえます。しかし一方で、医療技術の発達などのおかげで、種類によっては早期発見することで90パーセント以上が治るともいわれています。

多くの種類のがんがある中で、厚生労働省では検診による早期発見で死亡のリスクが減少する可能性が特に高いがんを定めています。それが、胃・肺・大腸・子宮頸部・乳房の5種類のがんです。

これらのがん検診は、町の健診の中で受診することができます。女性の場合、子宮頸がん検診は20歳から、乳がん検診は40歳からが対象となります。職場の健康診断で特定健診を受けているという方も、町の健診でがん検診だけを受けることもできます。今後の安心のためにも、各種がん検診の対象年齢に達した方は、ぜひ定期的に検診を受けるようにしましょう。

### 健康づくりへの第一歩

「健康第一」「体が資本」——健康についての慣用語やことわざは、数えきれないほどあります。病によって命を落とす人が現在よりも多かつ

た時代から、「健康が何よりも大事だ」という教訓が語り継がれてきたことがうかがえます。もちろん、医療技術の進歩とともに平均寿命が大幅に長くなった現代でも健康の重要性は変わらず、健康寿命の延伸という観点においてはむしろ増しているとさえいえるかもしれません。

病気への不安を拭い、毎日を健やかに暮らすための第一歩は、今の健康状態を自ら正しく把握することです。健康診査の結果をもとに自分に合ったアドバイスを受けることで、より効果的な健康管理を実践することができるようになるでしょう。

また、現時点で体の異常があった場合、早期に発見することで適切な対処をすることができます。病気が悪化すれば手術や入院が必要になることもあり、そうした場合には多額の医療費がかかってしまうこととなります。健診による病気の早期発見が、家計への負担を抑えることにもつながります。

皆さんの健康維持に役立てるよう、町では今後もより受診しやすく、効果的な健康診査をおこなってまいります。1年に1回の健康チェックで、いつまでも元気で健やかに過ごしましょう。

# 町政功労者表彰

## ※町政発展功労



鈴木 豊さん(9区)

12年の永きにわたり、町広報委員会委員長として町の広報誌の充実や会の運営などに尽力され、町政の充実発展に貢献されました。



駒林 義雄さん(4区)

12年の永きにわたり、町選挙管理委員会委員長として公正かつ適正な選挙の実施に尽力され、町政の充実発展に貢献されました。

## ※社会福祉功労



介護老人保健施設 景雲荘  
理事長  
白田 仁さん(9区)

27年の永きにわたり、町民の介護予防や高齢者福祉に多大なる貢献をされました。



佐藤 廣子さん(13区)

17年の永きにわたり、町教育相談員として児童・生徒の教育問題全般についての悩みや不安の相談にあたり、更生指導に多大なる貢献をされました。

1月4日、ふれあい会館で平成30年度町政功労者表彰式がおこなわれました。町政の発展や町の社会福祉など、各分野において町政振興のために活躍された受賞者の皆さんを紹介します。

## 新しい人権擁護委員が委嘱されました



二関 敏幸さん

今年から新たに二関敏幸さん(13区)が人権擁護委員を務められることになり、山形地方法務局寒河江支局長から委嘱状が手渡されました。

人権擁護委員は家族間のいざこざや虐待、遺産相続、いじめなど、人権に関するさまざまな悩みやトラブルについて相談をお受けします。町の人権相談は原則として毎月第1月曜日に役場内でおこなっています。秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

## 善意いただきました

大江町キリスト教会より、昨年11月23日に開かれたクリスマスチャリティーコンサートの収益金7万円を、平成30年の北海道胆振東部地震で被災された方への義援金として寄付していただきました。義援金は、日本赤十字社を通して被災者へ届けられます。

なお日本赤十字社では、現在も義援金を受け付けています。

# 平成30年度 体育協会表彰



表彰式に出席された皆さん

## 【殊勲賞】

岡田 悠さん（蛭水）

山形中央高校2年、平成30年度全国高等学校総合体育大会陸上競技女子4×100メートル第3位、第12回U18日本陸上競技選手権大会女子4×100メートル第6位

大沼 翼さん（美郷）

東海大山形高校3年、平成30年度山形県高等学校駅伝競走大会第1位

大泉真尋さん（小漆川）

東海大山形高校2年、平成30年度山形県高等学校駅伝競走大会第1位

笹川愛琉さん（蛭水）

大江中学校2年、第64回全日本中学校通信陸上競技山形県大会女子2年100メートル第1位、第58回山形県中学校総合体育大会陸上競技女子2年100メートル第1位

## 【奨励賞】

佐藤和雄さん（13区）

大江町グラウンドゴルフ協会、第26回山形県スポレクグラウンドゴルフ大会第2位

林 愛海さん（月が丘）

山形城北高校2年、第73回国民体育大会山形県予選会剣道競技少年女子の部第3位、平成30年度山形県高等学校新人大会剣道競技第2位

藤野真矢さん（9区）

山形南高校1年、平成30年度山形県高等学校新人大会卓球競技男子学校対抗第2位

今年度、本町のスポーツの普及と振興に功労があった方や競技成績の優秀な方を表彰する大江町体育協会表彰が、1月28日に体育センターでおこなわれ、12名の方が表彰されました。

☆殊勲賞…町・県を代表して全国大会に出場し入賞された方、県大会で優勝された方

☆奨励賞…県大会で上位入賞された方

☆功労賞…県大会以上に10回以上出場された方、または10年以上にわたり社会体育の振興に多大な業績をあげた方

## 【功労賞】

工藤利昭さん（月が丘）

蓬畑 隆さん（月が丘）

渡辺 博さん（小見）

荒木和幸さん（月布）

松田富雄さん（諏訪原）

大江町ソフトボール協会、全国大会、東北大会、県大会および地区大会のソフトボール競技の審判員を長期にわたり務め、ソフトボールの普及振興に貢献

## 輝いて 今

様々な分野で活躍され、表彰された町民の方々を紹介します

### 全国老人クラブ連合会表彰 優良郡市区町村老人クラブ連合会



大江町老人クラブ連合会  
（会長 伊藤 宗三さん・8区）

昨年12月5日に沖縄県で開かれた第47回全国老人クラブ大会で、大江町老人クラブ連合会が優良郡市区町村老人クラブ連合会として表彰されました。町老人クラブ連合会は「健康・友愛・奉仕」の目標に沿って、輪投げ大会や老人芸能大会、交通安全立哨指導などさまざまな活動を実施。また、平成18年度から始まったサロン活動は29年度には参加延べ人数が2千人を超えるなど、幅広い方面で積極的な運動を展開されています。



鈴木 昭彦さん (小漆川)

### 旭日単光章 (地方自治功労)

各分野で大きな功績を収め、88歳を迎えられた方に勲章が授与される高齢者叙勲において、町議会議員などを歴任された鈴木昭彦さんが、平成30年12月1日に旭日単光章を受章されました。

鈴木さんは昭和54年に町議会議員に初当選して以来、平成7年まで4期16年にわたって在職されました。この間、総務常任委員会委員長や厚生常任委員会副委員長を務めたほか、国民健康保険運営協議会や都市計画審議会といった町の行政委員会などの委員も歴任。幅広い分野で手腕を発揮し、行政と住民との間に立った献身的な活動によって町の発展に大きく寄与されました。

「明るい郷土づくりのため心魂を打ち込んでがんばってきました。このたび受章できたのは、町民の皆さんの温かいご指導とご支援の賜物だと受け止めています」と、受章について語っていただきました。

## 消防署大江分署に 新型救急車配備

昨年12月、西村山広域行政事務組合消防署大江分署に、新型の救急車が導入されました。

新しい車両の設備は、基本的には旧車両と同じタイプのものですが、最新の機種になったことによって、より傷病者に優しい搬送ができるようになっています。

具体的には、車内の照明が目優しいLEDになったほか、救急搬送中のサイレンの音がより車内に響きにくい設計になりました。また、防震ベッドが最新型になったことによって走行中の揺れが弱められ、傷病者の負担が軽減されるとともに処置もしやすくなっています。

この車両の配備により、今後一人でも多くの方の生命を救うとともに、よりスムーズで安心できる救命処置が期待されます。



▲昨年12月に消防署大江分署に配備された新型救急車



▲車内の様子。最新機器で傷病者の負担軽減が図られています



平成30年度  
大江町卓越技能者・技能功労者顕彰



渡邊町長と、表彰式に出席された皆さん

大江町卓越技能者・技能功労者顕彰の表彰式が1月18日におこなわれ、今年度受賞された11名の方に渡邊町長から表彰状と記念品が贈呈されました。

この顕彰制度は、町内の企業などに勤務する方で、他の模範となる卓越した技能を有する方や、技術の開発や工夫などによって企業などの発展に顕著な貢献をした方を顕彰するものです。

今回受賞された皆さんの経歴をご紹介します。

れました。

(有)鴨田建築

鴨田 秀康さん(2区)

見習勤務を経て建築大工職人として勤務した後、昭和61年に鴨田建築を設立。現在まで町内の多くの仕事に関わり、後継者の育成にも尽力されています。

(有)松田電気工事店

松田 富雄さん(諏訪原)

電工見習いとして勤務した後、昭和55年に松田電気工事店として独立。一般住宅の電気工事のほか公共施設などの工事にも多く携わり、大江町型住宅販売会でも活動されています。

(有)西山設備

鈴木 俊弘さん(下毛原)

ガス配管、冷暖房設備工事を中心に11年間修業し、平成9年に西山設備を創業。主に給排水住宅設備、冷暖房設備、ガス設備工事を手掛け、若手の指導にもあたられています。

(株)中央設備

庄司 新治さん(小漆川)

空調設備、給排水衛生設備、消火設備工事を中心に修業した後、平成2年より家業の(株)中央設備に従事。大江町管工事組合の副組合長、監事を歴任し、地域管工事産業の振興に尽力されています。

菊地ニット

菊地利明さん(梨木原)

ニット業での勤務を経て高度な技術を習得し、平成元年より家業の菊地ニットに従事。大江町ニット振興会副会長、会長を歴任し、地域ニット産業の振興に尽力されています。

清野メリヤス

清野 欣也さん(藤田)

ニット業での勤務の後、平成6年より家業の清野メリヤスに従事。高度な柄編み技術を習得し、大江町ニット振興会副会長を経て平成28年より会長を務め、地域ニット産業の振興に尽力されています。

中華食堂百番

煤賀 金次郎さん(藤田)

30年前に藤田地区柏陵団地内に中華料理店を開業。地域住民に親しまれている定番メニューを守りながら新メニューにも取り組み、営業を通じて地域に貢献されています。

さかな処鯛将

公平 一雄さん(望山)

住み込み修行と各社への勤務を経て、昭和49年より家業の公平鮮魚店に従事。平成10年にさかな処鯛将を開業し、魚料理を中心とした多彩なメニューを手ごろな値段で提供。営業を通じて地域に貢献されています。

桃の実工房

鴨田 徳康さん(1区)

桃の実工芸品の創始者である実父の後継者として、昭和49年より従事。桃の実を材料とした製品は、他に類を見ない町を代表する逸品であり、県内外で高く評価されています。

(有)金山鉄工所

金山 津吉さん(8区)

見習勤務の後、昭和47年から家業

(有)安藤工務店

安藤 義文さん(檜山)

の金山鉄工所に勤務。鉄骨加工、建築金物工事の設計施工にあたり、町内の誘致企業に多くの仕事をし、たくさんの技術者を育成されています。

昭和44年から家業の建築大工に従事し、平成8年に(有)安藤工務店を設立。一般住宅新築や神社仏閣の改修工事など、多数の建築物を手掛ける



## 12/18 甘くてきれいなリンゴはいかが？

本郷東小学校の3年生は、今年度の総合学習の中で鈴木伸治さん（荻野）の指導のもとリンゴづくりを体験。収穫したリンゴを、12月18日にテルメ柏陵健康温泉館で販売しました。

子どもたちが販売したのは、袋詰めにした大玉の「ふじ」と、リンゴをまるごと使った手作りのクリスマスリースです。児童たちは温泉利用者の皆さんに元気な声でPRしたり、手書きのメッセージ入りのチラシを配布したりするなど、熱心に販売活動に取り組みました。この日の収益金は、宮城県亘理町の被災者の皆さんに寄付されます。

## 1/19 文化的景観の道しるべを作る

町教育委員会主催の「文化的景観ワークショップ」が、1月19日に中央公民館で開催されました。このワークショップは、国の重要文化的景観に指定された左沢の見どころを紹介する案内板を制作し、町内外の多くの方に町の歴史や文化に触れてもらおうと開かれたものです。



この日は文化的景観整備検討委員会の委員を務める田賀陽介さん（修景家、東北芸術工科大学非常勤講師）を講師に迎え、どこに、どのような案内板を設置したら良いかについて、参加者が積極的に意見を交換しました。そして、案内板のベースとなる木の柱の表面に防腐剤を塗る作業を協力しておこないました。次回のワークショップは、来年度に開かれる予定です。



## 1/12 楽しく伝える昔ながらの行事

子育て支援センター「ばれっと」の「だんご木飾り交流会」が、1月12日におこなわれました。だんご木は小正月の風物詩の一つで、ミズキの木にだんごをさして大判小判や鯛などの縁起物の紙型を飾り、豊作や無病息災を祈る行事です。

この日は「ばれっと」利用者の親子のほか、地域の方も多く参加。色とりどりの折り紙で飾りを作り、だんごと一緒にミズキの木に飾りつけました。参加した方は「折り紙なんて久しぶり」と話しながら、子どもたちと飾りつけを楽しんでいました。

## 1/13 今年も豊かな実りを祈って

小正月の伝統行事である「雪中田植え」が、1月13日に歴史民俗資料館でおこなわれました。小正月は毎年1月15日ごろを指し、雪の上で田植えの動作をおこなうことで新年の豊作を祈る雪中田植えが、町内の多くの地区でこの時期におこなわれていました。歴史民俗資料館ではサポーターや町民の皆さんのご協力のもと、この風習を再現する行事を毎年実施しています。



今年は町内在住の高校生2名が「早乙女」役となり、笠とみのを身に付けてわらや豆がらの束を雪の上に挿し込んでいきました。また、この日は郷土に伝わる小正月料理の提供もおこなわれ、訪れた方は田楽豆腐や雑煮もちなど、昔ながらの味に舌鼓を打っていました。

## 1/17 地酒「大江錦」新たな一歩

大江町地酒推進会（木村圭一委員長）では、町誕生60周年を記念して、地酒「大江錦」の新たなラインナップとなる純米大吟醸酒の発売を今年計画しています。その原料には町産の酒米「雪女神」が使用されており、その仕込み具合を確認しよう



と、委員6名が1月17日に大江錦の醸造を依頼している千代寿虎屋(株)(寒河江市・大沼寿洋社長)を訪れました。

酒米が日本酒になるまでの一連の工程について大沼社長から説明を受けながら、委員の皆さんは甘い香りが漂う酒蔵の中を見学しました。また、おいしい大江錦になるよう祈りを込めて、仕込み中の純米大吟醸酒のもろみを混ぜる作業をおこないました。



## 1/26 冬ならではのスリル体験！

ぷくらすカレッジの講座のひとつである「ドキドキ!! 自然体験塾」が、1月26日に朝日少年自然の家で開かれました。この日は町内の小学生19人が参加し、午前中は大人気の「チューブ滑り」を体験。ジャンプの着地に悪戦苦闘したり、9人もの大人数でつながって滑ったりと、天然のアトラクションを満喫していました。

午後からは、グループで協力してのアイスクリーム作りに挑戦。真冬の寒さの中で、自然を利用してできた手作りアイスをおいしく味わっていました。



## 1/26 「やってみたい」を原動力に

子育て世代の女性が対象のワークショップ「子育てママの『やってみたい!』を叶えるプロジェクト」が、1月26日にまちなか交流館A T E R Aで開催されました。この企画は、東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科の学生がコーディネーターとなり、参加者が自分の得意分野を生かした活動を実現するために開かれたものです。

この日は、参加者が自分のやりたいことを書き出して発表するなどして、企画の方向性を模索。今後、参加者自身の企画によるイベント開催を目指し、ワークショップを重ねる予定です。



## 1/30 春から元気に学校に来てね！

来年度の新入生に向けたオリエンテーションが1月30日に町内の小学校でおこなわれました。これに合わせ、子どもたちに安全に登校してもらおうと、町の交通安全母の会と防犯協会からランドセルカバーと防犯ブザーが贈呈されました。

このうち本郷東小学校では、4月に入学する23人の子どもたちに母の会の皆さんがランドセルカバーと防犯ブザーを手渡しました。この日はサッカーチーム・モンテディオ山形のマスコット「ディーオ」も同校を訪問。握手をしたり一緒に記念撮影をしたりして、子どもたちも大喜びでした。

「右と左」を教えられたころ、難しいと思った。右だと思つて、西の方から東に向きを変えたら、今まで左側だったほうに右手がある……、手のひらに「右と左」と印を付けた級友もいたくらいだった。「右と左」を間違えれば、目的地には絶対に到着しない。日常生活で「右と左」は「最重要語」に違いない。

午前9時20分発の左沢線に乗って山形駅から左沢駅へ、進行方向に向かって左側で一番後ろの席を選んだ。景色は霞城公園のお堀と桜と櫓門……、程なく田園の広がりの向こうに正三角形の富神山とゆるやかな丘の村木沢の集落だ。右に目をやれば、遠目に蔵王の竜山あたりだろうか、北西に伸びる奥羽山脈の一角が空を突き抜ている、きよらきよらと「素通りしない左沢線探訪」で、あつという間に寒河江駅に着いた。

寒河江駅を出たあと列車の先頭、運転席の右側へ、運転席は左側にある、飛び込んでくる風景は、右側の大パノラマだ。円やかな白雪を冠のように乗せた大きな月山を、青い空が引き立てている——「渡邊君、風景や景色はお金では買えないよ」との恩師の言葉を思い出していた。柴橋駅への途中では、朝日岳の山並みが見えたように思ふが確かではなくなった、終点左沢駅近くのトンネルを出た後の印象が強烈過ぎたからかもしれない。

2つのトンネルを通れば左沢駅に着く。今度は列車の運転席の「右側立席」から車両の真ん中左側の席を選んで、さて——ゆっくり大きく息を吐き、「あの景色」を見てみたい——座った。1つ目のトンネルの暗闇が来た後、瞬時明るくなつて、また真っ暗、と次の瞬間だ。左だ、左側だ、右じゃない、滔々と水を抱く母なる大河最上川、水面には川岸の丘影が投影され柏の葉の形がくつきりと鏡表の瀨、眼鏡のようなかつこい橋、遠くの山々と家並み、ウーンすこいなあー、アーきれいだなあー、筆舌不可能だあー。

右に行つたり、左に居たり、後ろに座つたと思えば一番前に立つて、山形駅から左沢駅までのショートトリップ、左沢線の特等席は、右ではない、前でも後ろでもないし、左でもなかった。ただし、このことは間違いがない、左沢線の最優秀沿線風景はトンネル後の左側にある。「あてらさわ」と読む「左沢」、「左沢線」は、大江町・日本の宝になつている。「ひだり、ひだり、ひだりじゃない」とテレビに流れる大江町のふるさとCMが山形県内35市町村の中で第1位の大賞に選ばれた。夢と希望を分かち持ち、支え合う友たちが作つたCMだと思ふ。1月17日7時54分、道路に雪はない、梅のつぼみがふくらんでいる。

大江町長 渡邊 兵吾

## 地域おこし協力隊通信

No.50



岸 政宗 さん ☆年齢：37歳 ☆出身地：河北町

はじめまして！ 11月から地域おこし協力隊として着任した岸政宗です。山里交流館「やまさあーべ」を拠点に地域の自然をテーマとした活動に取り組んでいます。

私は、協力隊になる前には川漁師や飲食業の仕事をしていました。キノコや山菜といった山の幸が豊富な七軒地区で、これからどんな食材と出会えるのかとても楽しみです。大江町に来たばかりで、まだまだ分からないことばかりですが、地域の方を中心にたくさんの方と関わり合いながら、七軒地区の魅力をたくさん見つけていきたいと思ひます。そして、七軒地区の食文化を肌で感じ、五感を通じて楽しめる活動につなげていきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひします。



▲投網の手入れは欠かせません

### ● 短歌 ●

冬鳥の飛び立つ姿可愛さに何処へ行くか淋しき別れ

松田 馥

短歌詠みてへたくそなれど五年経し惚け防止にと今年も励まん

佐竹磨砂湖

酒飲みて雑煮食べれば一眠り思わずつぶやく極楽極楽

山家 重之

納豆に袖葱けずり節かきまませて老の味だし正月の餅

菊地つねよ

年明けて新たな世に恙なく新たな光栄あらんと

佐竹 與鼓

大木の小枝は粉雪着飾りて寒の晴間に光りかがやく

斎藤 徳治

### ● 俳句 ●

あと八年ねがいを込めて初詣

鴨田富士夫

わた雪や庭南天に峰の松

阿部 一風

降る雪の静かに積もる朝かな

松田 馥

赤き実をひよどり食みて寒明くる

山家 重之

そば会は元気のもとと送り出す

武田八重子

両断の白菜の芯つまみ食ひ

熊谷 勉

立春や葉包みしオブラート

舟山 三男

川の字に親子が寝まる冬木立

伊藤 啓泉

## 吟遊浪漫

ぎんゆうろまん

※このコーナーに掲載ご希望の方は、毎月20日(必着)まで役場総務課に作品をお寄せください。

# 共に過ごす時間が何よりの介護

小野 歩海さん (20歳・美郷)

「祖母が介護施設にお世話になっていた時、職員の方が私たち家族の不安を和らげようと、優しく接してくれたんです」

介護の仕事を選んだきっかけをそう語る小野さんは、高校で介護の専門知識を学び、現在山形市内の介護施設で介護福祉士として働いています。はじめは実際の介助ばかりに目が向いていたそうですが、利用者の方とお茶を飲むなどして一緒に時間を過ごすのも、大切なことだと気付いたといいます。

中学生の時、演劇鑑賞で舞台の魅力に触れた小野さんは、高校で演劇部に入部。秋の発表会に向けて、夏休みも毎日学校に行き練習していたそうです。

「本番の舞台ではセリフが無意識に出てきて、時間があっという間に過ぎていきました。『もう終わっちゃうんだ』って、少し寂しい気持ちになりましたね」

今年の夏、小野さんは成人式を迎えます。「自分がやりたいと思ったことを、責任をもってやれる大人になりたいです」と、決意を語ってくれました。



**Youthful**  
★ トーク ★

シリーズ企画

月刊

## 仲間とエンジョイ!

No.23

町内でスポーツや文化活動などを楽しんでいる皆さんをご紹介します。

### 大江スキークラブ

ウィンタースポーツの代表格であり、町内でも多くの方が愛好しているスキー。大江スキークラブは、結成から50年近くにわたって活動を続けている団体です。主な活動内容は、スキー教室などを通じた子どもたちへのスキー指導、技術向上を期したスキー技術選手権大会への参加、クラブのジュニアメンバーの育成などです。小鳥山スキー大会も、クラブの皆さんの尽力によって運営されています。

会長の室岡彰さん(市の沢)は、「メンバーはそれぞれ各方面で幅広く活動しており、このクラブを通じてみんなが結びついています。今後も活動を通して、子どもたちにスキーの楽しさを伝えていきたいです」と話していました。



▲大江スキークラブの皆さん



▲ナイタースキー教室での指導の様子

# お知らせ

## Information

### 大江町ふるさと奨学生を募集します

町では高校生・大学生などの就学を支援するため、無利子で奨学金を貸与しています。平成31年度の奨学生を次のとおり募集しますので、希望する方はご応募ください。

- ◆奨学金貸与年額および募集人員／◎高等学校、高等専門学校：年額20万円以内 3名以内(新入学生のみ)、◎大学、短期大学、専修学校(専門課程)：年額50万円以内 5名以内(新入学生のみ)
- ◆貸与期間／原則として平成31年4月から卒業するまでの正規の修業年限
- ◆応募方法／「奨学金貸与申請書」(教育委員会備付または町ホームページに掲載)に必要事項を記載し、添付書類と合わせて提出
- ◆募集期間／4月1日(月)～26日(金)
- ※奨学生の資格など、詳細は町ホームページをご覧ください。

問 教育文化課学校教育係  
☎(62)2270

### 平成31年度学習生活指導補助員を募集します

- ◆募集人員／若干名
- ◆業務内容／町立小中学校の児童生徒の学習および生活の補助に係る業務など

- ◆勤務日／平成31年4月1日～平成32年3月31日の授業日(年間215日程度)
- ◆勤務時間／6時間45分勤務(8時15分～15時45分予定)
- ◆賃金／日額6750円(予定)別途交通費支給あり
- ◆申込期限／2月22日(金)
- ◆申込資格／教育職員免許状保有者
- ※免許を持たない方は、学校教育係にご相談ください。
- ◆申込方法／履歴書、教育職員免許状の写しを添付し、教育文化課学校教育係に提出(郵送可)
- ※社会保険、雇用保険に加入していただきます。

問 教育文化課学校教育係

☎(62)2270

### 平成31年度学校給食調理師(臨時職員)を募集します

- ◆募集人員／若干名
- ◆業務内容／町内小学校の給食調理

- ◆勤務日／平成31年4月1日～平成32年3月31日の授業日(年間215日程度)
- ◆勤務時間／6時間45分勤務(9時20分～16時50分予定)
- ◆賃金／日額5600円(予定)別途交通費支給あり
- ◆申込期限／3月1日(金)
- ◆申込資格／調理師免許保有者、もしくは調理業務従事経験者
- ◆申込方法／履歴書、調理師免許の写し(保有者)を添付し、教育文化課学校教育係に提出(郵送可)
- ※社会保険、雇用保険に加入していただきます。

問 教育文化課学校教育係

☎(62)2270

- ◆参加企業／県内に本社または就業場所を有する企業140社(予定)
- ※参加企業は山形労働局のホームページでご覧いただけます。
- ◆会場／山形ビッグウイング(山形市平久保)
- ◆参加対象／平成32年3月に大学・短大・専修学校・高専を卒業予定の学生
- ◆参加企業／県内に本社または就業場所を有する企業140社(予定)
- ※参加企業は山形労働局のホームページでご覧いただけます。

問 山形労働局職業安定部職業安定課

☎023(626)6109

## 平成30年度 大江町老人芸能大会

町老人クラブ連合会が主催する老人芸能大会は、会員の皆さんが生活のうおいのひとつとして親しんできた各種芸能を披露していただくものです。入場は無料です。



- ◆日時／2月22日(金) 9時半～13時
- ◆会場／ふれあい会館
- ◆出演者／老人クラブ会員、にじいろ保育園園児ほか
- ◆演目／歌謡曲、民謡、舞踊、その他芸能一般
- ※駐車スペースの都合上、送迎または乗合でお越しくくださるようご協力をお願いします。
- 問 大江町老人クラブ連合会事務局(大江町社会福祉協議会内)
- ☎(83)4122

### 学生を対象とした 企業ガイダンスの開催について

山形労働局では、地元企業への就職を希望する学生などを支援するための企業ガイダンスを開催します。

- ◆日時／3月5日(火)13時～16時半
- ◆会場／山形ビッグウイング(山形市平久保)
- ◆参加対象／平成32年3月に大学・短大・専修学校・高専を卒業予定の学生
- ◆参加企業／県内に本社または就業場所を有する企業140社(予定)
- ※参加企業は山形労働局のホームページでご覧いただけます。

問 山形労働局職業安定部職業安定課

☎023(626)6109

世界へのとびら2018  
海外研修発表会&英会話体験教室

今年度、当協会の海外研修事業補助制度を利用した2名の学生に、海外での体験を発表していただきます。併せて、ALTのデニス先生による英会話教室「カフェ・デニス」の体験教室も開催します。

- ◆日時 / 3月3日(日) 10時〜11時半
- ◆会場 / 中央公民館多目的ルーム
- ◆内容 / ①後藤さん(藤田)、堀場さん(みなみ)による研修発表、②ALTデニス先生による英会話教室
- ◆参加費 / 1000円(会員および未就学児は無料)
- ◆定員 / 30人程度(要申込)

天皇陛下御即位30年をお祝いする  
記帳所の設置について

2月24日(日)に国立劇場で天皇陛下御在位30年記念式典がおこなわれるのに合わせ、町では天皇陛下御即位30年をお祝いする記帳所を設置します。

- ◆設置場所 / 役場正面玄関ロビー
- ※23日(土)、24日(日)は役場日直室
- ◆設置期間 / 2月21日(木)〜26日(火) 8時半〜17時

☎総務課庶務係 ☎(62)2112

- ◆募集締切 / 2月25日(月)
- ☎お問い合わせ国際交流協会事務局 (政策推進課政策推進係)

平成31年度体育センター  
管理人を募集します

- ◆募集人員 / 若干名
- ◆業務内容 / 体育センターの管理(夜間、日直の勤務)施設維持管理、軽易な整理・清掃、申込受付業務、その他体育設備管理上の必要な業務
- ◆勤務体制 / 3名によるシフト制(夜間勤務:17時〜22時、日直勤務:8時半〜17時)
- ◆勤務期間 / 平成31年4月〜平成32年3月
- ◆賃金 / 夜間勤務:5188円、日直勤務:6433円
- ◆申込期限 / 3月1日(金)
- ◆申込書類 / ①体育センター管理人申込書(体育センターに準備しています)、②履歴書

☎教育文化課体育振興係 ☎(62)3663

平成31年度町立図書館代行職員を  
募集します

- ◆募集人員 / 若干名
- ◆業務内容 / 図書館業務

- ◆勤務日 / 平成31年4月1日〜(図書館職員不在時の代行、月に3〜5日程度)
- ◆勤務時間 / 6時間45分勤務(9時半〜17時15分予定)
- ◆賃金 / 日額5600円(予定)別途交通費支給あり
- ◆申込期限 / 3月1日(金)
- ◆申込書類 / ①町立図書館代行職員申込書(中央公民館に準備しています)、②履歴書

※司書の資格がなくても大丈夫です。図書館に興味のある方大歓迎です。

☎教育文化課社会教育係 ☎(62)3666

まちなか交流館ATERA  
講演会のお知らせ

左市実行委員会主催、まちなか交流館ATERA指定管理者ポート共催事業の講演会を開催します。

「若者はヤマガタで何を企てているか?」の著者・滝口克典氏をお招きし、地域と若者の関わり方についてお話しいただきます。

◆演題 / 「若者をどう地域に巻き込むか?」

- ◆日時 / 3月2日(土) 13時半〜15時半
- ◆会場 / まちなか交流館ATERA 2階ホール

- ◆参加費 / 無料(申込不要)
- ☎まちなか交流館ATERA ☎(84)7770

寒河江市西村山郡  
訪問看護ステーション職員募集

- ◆募集区分 / 嘱託介護支援専門員1名
- ◆業務内容 / 居宅介護支援
- ☎寒河江市西村山郡訪問看護事業団 ☎(83)3222

東

北各県のふるさとCM大賞作品が集う番組「東北ふるさとCMフェスティバル2019」の収録のため、2月3日に仙台市の東日本放送(KHB)本社にお邪魔してきました。撮影スタジオに入ったのは11時ごろ。高まる緊張の中、スタッフの方から番組の流れなどの説明を受けた後、司会を務める江口ともみさんがスタジオ入り。続いて松村邦洋さんがスタジオに入った時、その口から「ひだり♪ひだり♪ひだり♪じゃない♪」というCMの歌の一節が...信じられない光景でした。そして同時に、大賞獲得を改めて実感した、感激の瞬間でもありました。



た。番組は2月16日(土)16時から、東北各県のテレビ朝日系列局で一斉に放送されます。お楽しみに!

(伊藤智治)

# 思い出の まいぞうひん My蔵品

No.40

皆さんの心に残る思い出の品を、それにまつわるエピソードとともにご紹介します。



▲「あどばい日記」執筆のための取材手帳とノート



▲「お話ししてくれた方の顔を思い浮かべながら書いていました」と話す野木さん



▲「あどばい日記」の原本と完成版。原本には文字や絵を修正した跡があり、制作の苦勞が垣間見えます

昨年の6月まで町内で発行していた「月間あどばい日記」の取材ノートです。地域おこし協力隊の任期中に出会った人々のお話、訪れた行事や地域の方に教えてもらったレシピなどが綴ってあります。予定を組んでインタビューをするというよりは、お茶飲みしながら聞いた話や地域活動に交えていただく中で教えていただいたことなど、地域での暮らしの中から拾い集めた内容がほとんどで、このノートをもとにあどばい日記を執筆していました。今でも山菜を頂いたときにはノートを見返して料理をしたり、お祭りの時期を確認したりと、この町で暮らすうえで重宝しています。このノートは暮らしを豊かにする地域の方の知恵が詰まった「虎の巻」です。

(中沢口 野木桃子)

★皆さんの思い出の詰まった「宝物」はありませんか？ 懐かしい写真、長年愛用している道具、旅先で購入した記念の品など、なんでも結構です。総務課情報システム係 ☎(62) 2187まで、ぜひお知らせください。

## 戸籍のまど

12月16日～1月20日受付分

### お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
美郷	鈴木 樹季 <small>たつき</small>	男	健・彩
山崎	鈴木 麗央 <small>れお</small>	男	博昭・由喜
木の沢	木村 心咲 <small>ここみ</small>	女	幹太・春香
藤田	石澤 琉響 <small>ると</small>	男	遼太・史名

### ご結婚おめでとう

区名・出身地名	氏名
(川西町)	近藤 裕也
(小漆川)	庄司 佳代

### ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
山崎	林 順子	(69)
小見	伊藤 千代	(85)
月が丘	鈴木 定夫	(79)
藤田	岡崎 ヒデ	(90)
沢口	鈴木 肇	(92)
藤田	菖蒲 澄子	(90)
伏熊	佐藤日登美	(58)
蛍水	佐藤香代子	(55)
藤田	志藤マス子	(76)
葛沢	石川恵美子	(72)
下モ原	富樫 さだ	(89)
9区	菊地なつよ	(93)
9区	中山 貞子	(89)



### 人口と世帯(前月比)

町の人口	8,216人(-12)
男	4,101人(-7)
女	4,115人(-5)
世帯数	2,917戸(-17)

平成31年2月1日現在

※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。